

上 智 大 学 試 験 問 題(2017 年度春期)

試 験 日	登録コード	科 目 名	担 当 者
2017 年 7 月 25 日 (火)	HJN20300	ジャーナリズム史 I	鈴木雄雅

時間 60 分 持込一切不可

I. 次の文章の () を埋めなさい。

- (1) 今年 6 月に成立した「共謀罪」は 1925 年施行の (①) に類するものとして多くの反対があった。
- (2) フランス、アメリカの大統領選にみられた (②) の増大は社会的混乱を招く一方高級紙やメディアの読者数が増加するといった現象もみられる。
- (3) トランプ米大統領による (③) 長官の解任とその後は第 2 の (④) 事件かと注目されている
- (4) コミュニケーションの時代史は活版印刷術を発明した (⑤) 以前、以後で大別されるが、1 枚刷りの通信は 15 世紀に現れ、次第に (⑥) をもって刊行されるようになる。(⑦) のように (⑧) を収集、配信する通信社 の発展もあり、19 世紀までに日刊紙が普及する。そして 19 世紀後半、(⑨) が世界をつなぎ、20 世紀の放送(無線)は (⑩) の時代を迎える。
- (5) 幕末期に長崎で日本最初の近代新聞(英字)が英人(⑪)により創刊されたが、(⑫) の『海外新聞』も横浜で創刊された。彼に協力した(⑬)はのち征台戦争に参加し、日本における初の従軍記者と言われている。
- (6) 明治新政府は当初、新聞を(⑭)機関として奨励保護政策をとった。J.R ブラックの(⑮)などを買上げ文明開化策の啓蒙として重用したが、度重なるスクープや(⑯)の勃興とともに反転する。
- (7) 「独立不羈(ふき)」を標榜し、政府・政党に左右されない新聞として福沢諭吉が創刊した(⑰)は、徳富蘇峰の(⑱)などと競争するようになり(⑲)と称される一時代を作った。同時期、“赤新聞”などといわれながらも、大衆紙として新しい分野の先駆紙(⑳)が読者を獲得した。同紙は日露戦争開戦には当初非戦論を掲げたが、主戦論に転じた結果、(㉑)らが退社した。また、この時期新聞は足尾鉍毒事件や三井財閥攻撃などの(㉒)をはり、新聞ジャーナリズムの新たな機能を見出したのである。
- (8) 大日本帝国憲法には、「日本(㉓)は法律の範囲内において言論著作……ノ自由ヲ有ス」とある。しかし、『滑稽新聞』などで中央集権体制に風刺の毒をもって抵抗したジャーナリスト(㉔)らは幾度となく投獄された。
- (9) 大正年間に起きた「白虹筆禍事件」は(㉕)新聞の(㉖)らが狙い撃ちされた言論機関への弾圧と位置づけられるとともに、日本の新聞が(㉗)を標榜する転換点であった。

II. 次のどちらかを選択し、答えなさい。(20 行程度は書く)

- (1) 授業で利用した映像資料 2 回(国コミ I を含む)から、ジャーナリズムの特徴と抱える問題点について論じなさい。
- (2) 幕末、明治、大正期におけるジャーナリズム機能の導入と変容について論じなさい。